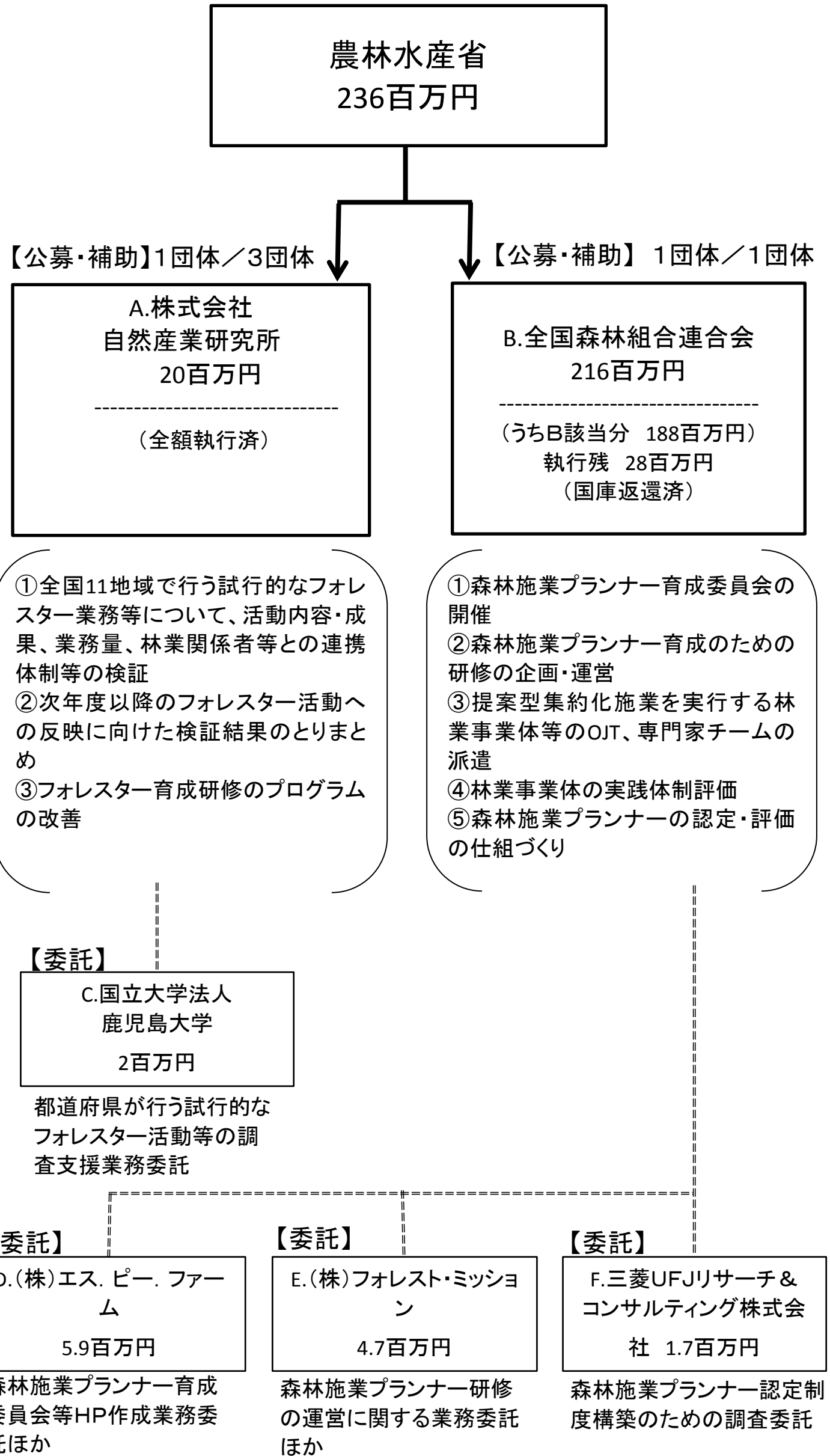


平成24年行政事業レビューシート（農林水産省）										
事業名		フォレスター、森林施業プランナー育成対策事業		担当部局庁		林野庁 林政部、森林整備部		作成責任者		
事業開始・終了(予定) 年度		平成23年度		担当課室		経営課、研究・保全課		経営課長 松原明紀 研究・保全課長 徳丸久衛		
会計区分		一般会計		施策名		⑬林業の持続的かつ健全な発展				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		—		関係する計画、通知等		森林・林業基本計画（平成18年9月8日閣議決定）				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		利用期を迎えた人工林資源を活用した持続的な森林経営を進めるため、そのベースとなる地域の森林づくりのマスタープランを作成して実行に向けて指導し得る日本型フォレスターや、小規模森林所有者の森林をとりまとめ施業の集約化等を行う森林施業プランナーなどの技術者を育成する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		全国11地域で行う試行的なフォレスター業務等について、活動内容・成果、業務量、林業関係者等との連携体制等を調査・検証し、次年度以降のフォレスター業務へ反映するためのとりまとめと、フォレスター育成研修のプログラムの改善についての事業を行う。また、集約化施業の設計図を描き、森林所有者の合意形成を図ったうえで施業の提案を行う森林施業プランナーを育成するため、集合研修や専門家チームの派遣等を行うとともに、森林施業プランナーの認定評価の仕組づくりを行い、提案型集約化施業を推進するための事業を行う。 補助率：定額、1/2								
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位：百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	—	—	236	—	—		
			補正予算	—	—	—	—			
			繰越し等	—	—	—	—			
			計	—	—	236	—	—		
		執行額		—	—	208				
		執行率（％）		—	—	88				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
		①平成25年からの日本型フォレスターの認定開始			成果実績	人	—	—	—	2,000～3,000 人(32年度末)
					達成度	％	—	—	—	
		②平成23年度末までに基礎的な研修等の実施により2,100人の森林施業プランナーを育成			成果実績	人	—	—	2,100人 (23年度末)	2,100人 (23年度末)
					達成度	％	—	—	100	
		活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	21年度	22年度
①試行フォレスター活動等調査対象人数				活動実績 (当初見込み)	人	— —	— —	969 (1,000)	— —	
				②森林施業プランナーの育成 森林施業プランナー育成研修(基礎的研修) 予定者数			活動実績 (当初見込み)	人	— —	— —
単位当たり コスト							①9,835(円／人)			算出根拠
		②124,309(円／研修生)			森林施業プランナー育成研修費用【29,710千円】/研修修了者数【239人】					
平成24・25年度 予算内訳	費 目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	フォレスターの活動体制・育成研修プログラムの改善等		—	—						
	森林施業プランナーの育成		—	—						
計		—	—							

事業所管部局による点検				
	評価	項目		評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。		適切な森林施業を求める森林所有者や地方自治体からのニーズも高く、優先度も高いと考えられるため、国が率先して実施する事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。		
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ、使途・費目・	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		①フォレスターの活動体制・育成研修プログラムの改善等事業は、3者の応募があった。 ②森林施業プランナー育成事業については、森林施業プランナーを育成する各種研修等を行う民間団体を公募した。募集中、数社から問い合わせがあったが、結果は1者応募となった。今後は、公募要件の緩和など、1者応札の解消に向けた工夫を図る。 なお、単位あたりコストについては、過去2年の比較ができないため「－」としている。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		活動実績、成果実績ともに目標値に向けて、着実な事業の実施を行い、その成果はほぼ達成している。 活動指標①の試行フォレスター活動等調査対象人数については、当初見込みの概数として1000人としていたところ、調査の実施段階において精査した結果、969人の実績となったものである。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか		
		※類似事業名とその所管部局・府省名		
－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			
点検結果	① 平成25年からの日本型フォレスターの認定開始に向けて、本事業によりフォレスターに求められる姿勢・知識・能力・経験やフォレスターの支援体制、育成方法等について一定程度の知見が得られた。本事業の成果を踏まえ、平成24年度に日本型フォレスター育成調査・研修改良事業により、日本型フォレスター認定の評価基準・評価手法の開発を実施する予定。 ②森林所有者に森林整備の内容や経費、木材の販売収入などを明示した上で施業を提案する森林施業プランナーについては、基礎的な研修等の実施により、提案型集約化施業を推進する人材の育成が図られた。また、成果については目標である2,100人の育成を達成した。			
予算監視・効率化チームの所見				
－		本事業は、23年度で終了の事業であるが資金の流れのBについて、1者応札となっている。また、活動実績が見込みを下回ったことから、「支出先の選定における競争性・透明性の一層の向上」、「活動が活性化するような支援方策の見直し」を行うべきであった。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）				
り（ 2 3 年 度 限		本事業は、平成23年度限りの事業であり終了した。		
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー			平成23年行政事業レビュー	

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単位:
百万円)



費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロッ クごとに最大の 金額が支出され ている者につい て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載）	A.株式会社 自然産業研究所			E.(株)フォレストミッション		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	技術者給	事業運営、管理、資料作成に係る技術者給	11.1	委託料	森林施業プランナー研修運営業務ほか	4.7
	旅費	委員会開催及び現地調査、打合せに係る交通費等	4.0			
	謝金	検討委員会出席委員に対する謝礼等	0.8			
	委託料	現地調査、アンケート調査等	2.0			
	役務費	書類郵送、宅配に係る通信費等	0.0			
	需用費	文房具等の消耗品、報告書印刷製本費等	0.2			
	賃金	情報収集、資料作成等に係る賃金	1.9			
	使用料及び賃賃料					
	計		20.0	計		4.7
	B.全国森林組合連合会			F.三菱UFJリサーチ & コンサルティング株式会社		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	技術者給	事業全体の運営等	62.9	委託料	森林施業プランナー認定制度構築のための事前調査業務	1.7
	旅費	会議及び研修等の出席に係る旅費	34.0			
	謝金	委員及び講師等に対する謝金	31.9			
	委託料	森林施業プランナー育成委員会等HP作成業務の委託料等	12.3			
	役務費	テキスト等執筆料、通信運搬費	35.8			
	需用費	事務用品等の消耗品	2.8			
	賃金	事業の補助的業務	5.2			
	使用料及び賃賃料	会場費	3.1			
	計		188.0	計		1.7
	C.国立大学法人 鹿児島大学			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	委託料	現地調査、アンケート調査等実施支援業務	2.0			
	計		2.0	計		
	D.(株)エス.ピー.ファーム			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	委託料	森林施業プランナー育成委員会等HP作成業務ほか	5.9			
	計		5.9	計		

支出先上位10者リスト

A. 公募団体

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 自然産業研究所	地域の森林づくりの全体像を描く日本型フォレスターを育成するため、全国11地域で行う試行的な活動等の調査・検証、フォレスター育成研修プログラムの改善等を実施。	20.0	3	100
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B. 公募団体

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	全国森林組合連合会	提案型集約化施業の中心的役割を担う森林施業プランナーの育成のため開催する研修及び事業体の実践体制の評価、森林施業プランナーの認定評価の仕組づくりを実施。	188.0	1	100
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C. 委託先

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立大学法人鹿児島大学	都道府県が行う試行的なフォレスター活動等の調査支援業務	2.0	－	－
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D. 委託先

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エス. ピー. ファーム	森林施業プランナー育成委員会等HP作成のための業務ほか	5.9	－	－
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E. 委託先

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)フォレスト・ミッション	森林施業プランナー研修運営業務ほか	4.7	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F. 委託先

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社	森林施業プランナー認定制度構築のための事前調査	1.7	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					